

鏡野町行財政改革の

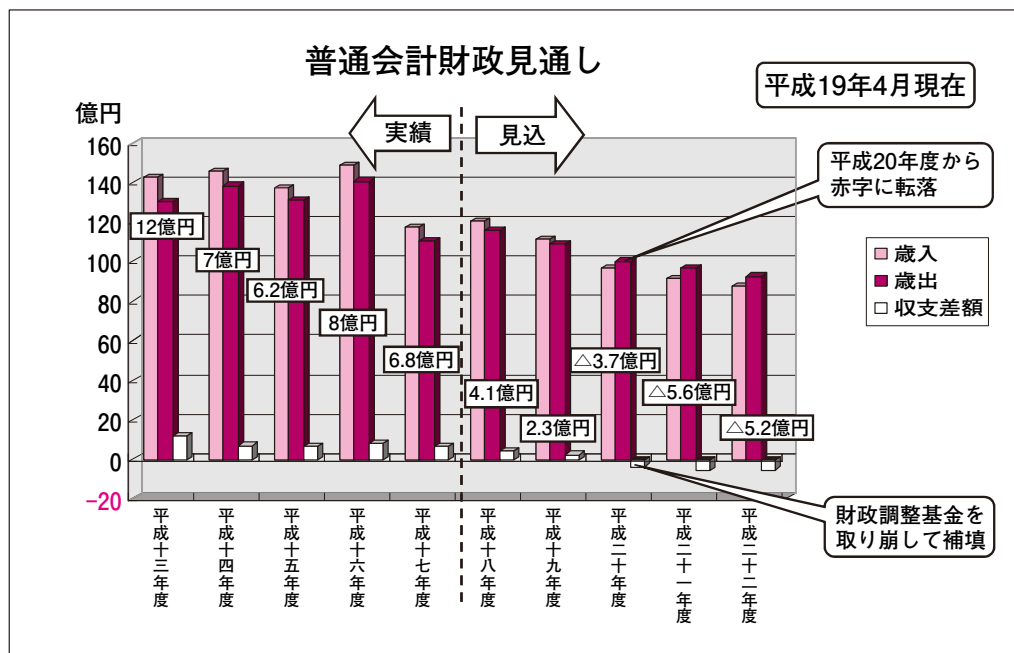
取り組み状況

1. 行財政改革実施計画策定の背景

平成17年3月1日に苫田郡西部の4町村が合併した新鏡野町は、きわめて厳しい財政状況にあり、このため鏡野町行財政改革審議会の平成18年5月の一次答申と、同年11月の二次答申を受け、また平成18年3月策定の「集中改革プラン」に基づき、平成19年1月に「鏡野町行財政改革実施計画」を策定しました。

この計画では、平成22年度までの5年間に、鏡野町行財政改革審議会の答申内容と集中改革プランに定めた事項を基本に、6項目を重点的に取り組むこととしています。

計画を策定したときの普通会計の財政見通し、ならびに各項目の進捗状況は次のとおりです。



* 目標額に対する進捗状況

(単位: 千円)

項 目	H19年度 目標効果額 (A)	H19年度 実績効果額 (B)	H19年度 達成率 (B)/(A)	H22年度までの 全体目標額 (C)	全体の 進捗率 (B)/(C)
1. 事務事業の再編・整理合理化	19,504	91,661	470.0%	162,044	56.6%
2. 公共施設の管理運営の見直し	6,140	7,861	128.0%	88,980	8.8%
3. 補助金の整理合理化と協働のまちづくり	4,071	8,923	219.2%	55,285	16.1%
4. 行政組織機構の再編と給与・定員適正化 ※H19年度目標額、実績額ともH18年度からの累計 (一般行政部門)	(△15人)	(△14人)	(93.3%)	(△28人)	(50.0%)
5. 財政の適正かつ健全な運営	152,469	248,288	162.8%	1,606,666	15.5%
6. 委員会等のあり方	539	105	19.5%	35,710	0.3%
合 計	182,723	356,838	195.3%	1,948,685	18.3%

※人件費の削減額は、「5. 財政の適正かつ健全な運営」に含まれています。

2. 効果の概要

平成19年度の達成状況の概要は、次のとおりです。

(1) 事務事業の再編・整理合理化

① 経常経費の見直し 【歳出削減額: 10,232千円】

(事務経費、公用車管理費、庁舎等施設管理費の節減等)

② 投資的経費の見直し 【歳出削減額: 45,701千円(一般財源)】

(普通建設事業等に係る一般財源の節減)